

SDGsと地方創生～人口減少時代における地域資源活用のまちづくり～

- 1 目的 持続可能な地域づくりを、多様な主体と協働で行っていくための知識やスキルを学ぶ。
- 2 対象 市町村職員及び地域住民等
- 3 定員 48人（内、市町村職員36名、地域住民等12名）
- 4 会場 高知県自治会館 2階 こうち人づくり広域連合研修室（高知市本町4丁目1-35）
- 5 日程 令和5年7月28日（金）

| 日程 | カリキュラム | 時間 | 講師 |
|-------|---|-----|---|
| 10:00 | <p>1 SDGsと地方創生とは：その説明、時代を取り巻く背景、人口減少時代のコンパクトシティ、まちづくりはハート・ソフト・ハードで、都市計画論入門</p> <p>2 活かすまちづくり：地域資源の発掘とその活用 街の宝の活かし方、放射性廃棄物以外は循環経済で皆活かせる、廃校活用、空き家等再生他</p> <p>3 創るまちづくり：中心市街地の再生、観光まちづくり、ニューツーリズム、温泉街の再生、風土と個性を生かした環境デザイン、まち中広場とポケットパーク、道の駅</p> <p>4 守るまちづくり：地域防災、安全・保健・環境保全、持続するまちづくり</p> <p>5 今後のポストコロナのまちづくり：ウォーカブルタウン、スマートシティ、スーパーシティ、ウエルネスシティ</p> <p>6 地域づくり計画手法とマネジメント：住民参加・合意形成、公民連携PPP、PFI、指定管理制度、地域づくり運営組織論（小さな公、NPO、まちづくり会社、エリアマネジメント他）</p> <p>7 まちづくりワークショップ：各班に分かれて対象となる街を決めて課題と課題解決の方向性を考えましょう</p> | 5.0 | <p>宮崎大学 地域資源創成学部 大学院教授 熊野 稔 博士（工学）、技術士（都市及び地方計画）、一级建築士、防災士</p>  <p>昭和34年 広島市生まれ 昭和56年 国立豊橋技術科学大学工学部卒業 平成27年 宮崎大学地域資源創成学部教授 平成23年 住宅総合研究財団研究論文集 研究選奨受賞 平成26年 全国建築審査会協議会 表彰 令和4年 総務省地域力創造アドバイザー（地域人材ネット登録）</p> |
| 16:00 | | | |

<講師から>
楽しくかつまちづくりワークショップで仲良く
学びましょう。

こうち人づくり広域連合
担当：渡辺 一馬
住所：高知市本町4丁目1-35 高知県自治会館4階
TEL：088-873-0333
FAX：088-872-7716
E-mail：kouiki@kochi-hitozukuri.or.jp